

校務改善ニュース

第9号

平成二十六年経営支援部設置校数
校務改善三年目の平成二十六年
は、四三四校が経営支援部を立
上げ、校務改善に取り組むこと
になりました。



平成25年度 校務改善表彰式

団体学校表彰の部

江東区立深川第二中学校
墨田区立両国中学校
世田谷区立東玉川小学校
渋谷区立幡代小学校
荒川区立諏訪台中学校
板橋区立加賀中学校
足立区立梅島小学校
青梅市立第四小学校
府中市立小柳小学校
昭島市立拝島第二小学校
武蔵村山市立雷塚小学校
都立三田高等学校

個人表彰の部

練馬区立石神井東中学校
府中市立府中第五小学校
昭島市立つつじが丘南小学校
国立市立国立第五小学校
武蔵村山市立第十小学校
日の出町立平井小学校

沖山 房人
柴田 紀子
小泉 資江
小島 章宏
青木 充元
星野 育夫
江澤みか子
岩田 浩典
柿崎 洋一

平成二十五年度東京都教育庁人事部「校務改善表彰式」が、二月二十七日午後四時より、都庁第二本庁舎三一階特別会議室二一で行われました。校務改善表彰は「校務改善推進プラン」の具体的方策として平成二十四年度から実施しているものです。小中学校は各地区教育委員会等から、都立学校は所管の学校経営支援センター等からの推薦を受け審査会を経て受賞が決まりました。

応援します！
校務改善はこれからの学校運営
に必要な不可欠です。
全教職員で取り組みましょう。

平成26年3月14日
【発行】
校務改善推進会議
【事務局】
教育庁人事部職員課
〒163-8001
新宿区西新宿2-8-1
都庁第二庁舎27F南

もっと詳しく知りたい方へ！！校務改善ホームページのお知らせ

東京都教育委員会のホームページ下方バナーの→



をクリック！

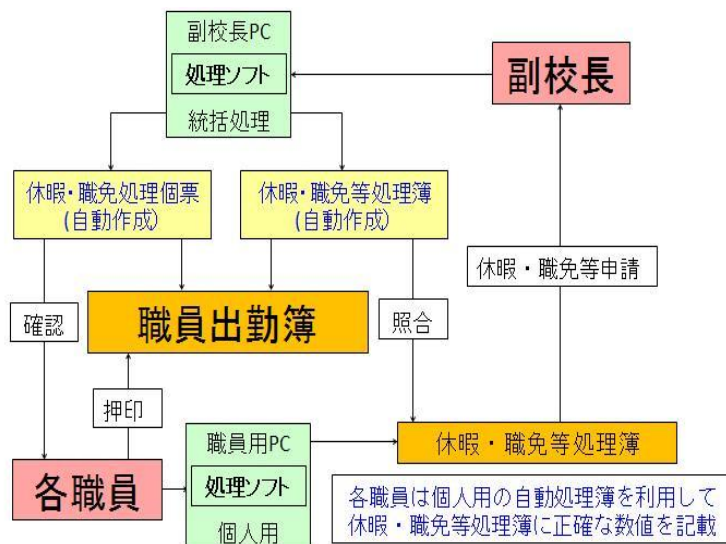
自校開発ソフトを活用した校務改善の取組について

受賞校の中から、ICTを活用した取組について武蔵村山市立雷塚小学校の村下校長先生より、取組の事例紹介をしていただきました。

情報の電子化による業務の効率化

教職員台帳や休暇職免処理簿等を電子化により一元管理した。

- ・処理が簡単・正確で管理する副校長の事務処理時間を格段に短縮
- ・全て自動処理で一覧表、個表を更新
- ・看休、短介等、複雑な計算まで自動処理
- ・個人用ソフトを配付しているため自分で取得日数、残日数を確認できる。



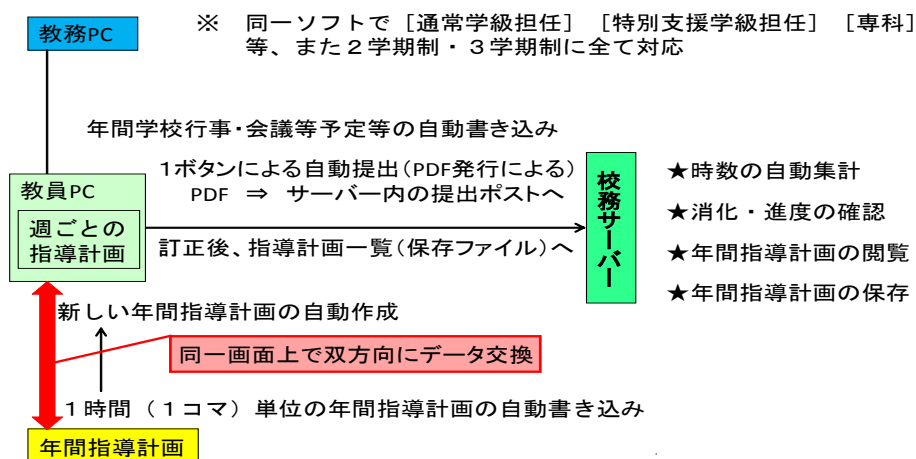
各職員は個人用の自動処理簿を利用して休暇・職免等処理簿に正確な数値を記載

年間指導計画と週ごとの指導計画、通知表の電子化を行った。

- ・年間指導計画と週ごとの指導計画の双方向処理が可能のため、指導計画に基づいた1単位時間ごとの年間指導記録の作成が簡単にできる。
- ・書き込み、修正、呼出が同じ画面で出来、効率的
- ・全クラスの授業時数の把握、閲覧が容易にできる

週ごとの指導計画の電子化

◆週ごとの指導計画の作成手順



武蔵村山市立雷塚小学校の改善策の特徴

- ・予算0円でもパソコンが設置されていれば、簡単に導入できる。
- ・現場の需要や要望に応じて、自由にソフトを修正できる。
- ・ご紹介した事例の他にも、通知表の電子化、特別支援学級の個別指導計画などのソフトを開発し、ICT化の促進により、校務改善を行っています。